

- ② 県研究協議会 10月8日～9日
- (4) 会 場
- ① 地区研究協議会 県内16か所
- ② 県研究協議会 5方部 12会場
- (5) 参加者
国・公・私立の小学校教員
- (6) 指導助言者
指導主事、指導委員、校長、教諭等
- (7) 研究主題
- ① 国 語
読書指導を効果的に行うには、どうすればよいか。
- ② 社 会
社会科における基礎的な能力を育成するための指導を、どうすればよいか。
- ③ 算 数
数量や図形に関することから、統合的、発展的に考察したり処理したりする能力や態度を養う効果的な指導はどのようにすればよいか。
- ④ 理 科
基礎学力充実のため、効果的な指導はどのようにしたらよいか。
- ⑤ 音 楽
創造的な表現力をのばす指導はどうするか。
- ⑥ 図画工作
児童の造形感覚をのばし、個性豊かな表現力を高める指導は、どうあればよいか。
- ⑦ 家 庭
すまいの領域における実践的態度を育てるための学習指導はどうすればよいか。
- ⑧ 体 育
体力の向上をはかる、学習指導はいかにあるべきか。
- ⑨ 道 徳
指導計画の活用と指導法の実践的研究
- ⑩ 特別活動
学校の実態に即した児童活動の組織と運営はどうあればよいか。～特に委員会活動を中心に～
- ⑪ 教育評価
児童の創造性（創造力）をどのように評価すればよいか。
- ⑫ 視聴覚教育
豊かな人間性の育成をめざす学習指導の効率を高めるために、視聴覚教材、教育機器をどう組織したらよいか。
- (8) 参加者数
- ① 地区研究集会（別1参照）
- ② 県研究集会（別2参照）

2. 中学校教育研究協議会

- (1) 目 的
中学校教育において当面する教育課程実施上の諸問題について、組織的な研究を行い、全県的な視野にたつて研究協議し、本県中学校教育の充実を図るとともに教職員の指導力の向上に資する。

- (2) 主 催
福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会、関係市町村教育委員会
- (3) 期 日
- ① 地区研究協議会 8月6日～7日
- ② 県研究協議会 10月16日～17日
- (4) 会 場
- ① 地区研究協議会 県内16地区
- ② 県研究協議会 県北12会場
- (5) 参加者
国、公、私立の中学校教員
- (6) 指導助言者
指導主事、指導委員、校長、教諭等
- (7) 研究主題
- ① 国 語
国語科の本質にねざして学習の効率をはかるための指導をどのようにしたらよいか。
○ 読解力を高めるための文学的文章の指導のあり方。
- ② 社 会
社会科の特質をふまえた授業を創造するには、どうすればよいか。
○ 効果的な授業の計画
- ③ 数 学
数学科の本質にせまる効果的な授業を展開するにはどのようにしたらよいか。
○ 教材の特質に応じた指導過程の実証的な追求
- ④ 理 科
探究の過程を通して、科学的方法を身につけさせるためには、どのように指導したらよいか。
○ 情報処理の過程における科学の方法の指導
- ⑤ 音 楽
「音楽的諸能力を高め、意欲的に学習させるためには、どのように指導したらよいか。
○ 望ましい指導計画—基礎、日本の音楽のとりあげかた。
- ⑥ 美 術
創造性を養い、豊かな表現力、鑑賞力を育てるために教材の構造化をたしかめ、指導過程をどう組織すればよいか。
○ 表現と鑑賞の関連と授業研究
- ⑦ 保健体育
生徒理解にたつて体育の学習指導法を、どのようにくふうすればよいか。
○ 各領域別指導法のくふう。
- ⑧ 技術・家庭
指導計画の作成と学習指導の展開はどのようにしたらよいか。
○ 指導過程と評価
よい授業のあり方を追求し評価の方法を検討する。
- ⑨ 外 国 語
言語活動を効果的に指導するにはどうすればよいか。
○ 指導過程における言語活動の利用 活動の展開。